

第 9 期

(自 平成31年4月1日 至令和2年3月31日)

事 業 報 告

公益財団法人 東京三商会

第9期 事業報告

平成31年4月1日～令和2年3月31日

1. 令和元年度育英奨学金の交付

①本年の公益事業として育英奨学金を給付した。その交付申請状況は下表のとおりであった。

- (1) 採用予定者数30名のところ、61名からの申請があり、選考の結果33名が採用された。
- (2) 奨学生1名あたり年額180,000円として、令和2年1月31日に奨学金の給付を完了した。
- (3) 支給方法は8月から4回に分割し、支出した。

学 校 名	申請件数	採用者数	(採用者の各性別人数)		学校別奨学金内訳
			男子	女子	
江東商業高等学校	11	7	2	5	1,260,000
第五商業高等学校	1	0	0	0	0
芝商業高等学校	1	0	0	0	0
葛飾商業高等学校	6	5	3	2	900,000
千早高等学校	2	2	0	2	360,000
大田桜台高等学校	3	2	1	1	360,000
第三商業高等学校	37	17	2	17	3,060,000
合 計	61	38	6	32	5,940,000

②奨学生への生活指導

- ・3名の生徒の成績状況が悪化したので、努力を重ねるよう指導した。

奨学生の状況

- ・成績状況——応募時平均評定4.35→4.07に下がってしまった。

5.0→5.0の奨学生が1名。3.0に下がった奨学生が1名。3.7が1名。3.9が1名。

個別科目で2のある奨学生が3名。

- ・出欠状況——皆勤の奨学生が9名。欠席、遅刻、早退含め10日以上が1名。
- ・意見として

3年間で図書室にて借りた本の数1700冊以上、常日頃から時間管理に気をつけている。文化祭、修学旅行をととても楽しく充実した生活を過ごした。

一般常識対策に力を注ぎたい、小説を読んで想像力や国語力を養った。

規則正しい生活を心がけ何事にも前向きに取り組み、充実した学生生活を送りたい。何事にも挑戦して可能性を広げていきたい。大学生になっても母校の代表として恥じない姿、行動を心がけたい。ボランティア活動を手伝い、人の役に立つ喜びを知り、多くの人々を手助けしていける人物になりたい。等々ありました。

③令和元年7月10日に選考委員会を開催した。奨学生選考委員による厳正なる審査の結果、採用奨学生を決定した。

④商業教育の振興に資するための事業の補助又は、優秀学生の表彰

各校2名の校長推薦を依頼し、2月4日に選考委員会を開催、奨学生選考委員による審査の結果、選出し、各学校長宛に記念品と表彰状を進呈した。

2. 前項の事業を遂行維持する費用を得るための収益事業等

- (1) 収益事業の実施 テナント賃貸(1,2,3,4階賃貸により)収入8,477,606円を得た。
- (2) 賛同者による寄付金募金活動 1,491,000円の募金収入を得た。

3. 応募者を募る活動

ホームページを利用して情報を発信した。

4. 役員の変更

- (1) 監事の任期満了による改選 任期満了により3名の理事会推薦により、重任となった。
- (2) 理事の辞任による改選 都立三商の加藤副校長が転任されたため後任の宮本副校長が選任され、就任を承諾した。

以上をもって、今期の事業報告と致します。